



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 東洋炭素株式会社

コード番号 5310 URL <https://www.toyotanso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 近藤 尚孝

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 久野 正樹 TEL 050-3097-4950

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	39,062	8.5	9,266	38.5	9,737	26.4	7,189	23.7
2023年12月期第3四半期	36,001	12.4	6,690	34.7	7,700	29.8	5,810	39.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 7,633百万円 (△0.1%) 2023年12月期第3四半期 7,638百万円 (15.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	342.80	-
2023年12月期第3四半期	277.05	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	106,165	89,849	84.6
2023年12月期	96,612	84,524	87.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 89,797百万円 2023年12月期 84,470百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	110.00	110.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期(予想)	-	-	-	120.00	120.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	9.6	10,900	17.4	10,500	3.1	7,600	1.2	362.38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は【添付資料】7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	20,992,588株	2023年12月期	20,992,588株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	20,277株	2023年12月期	20,167株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	20,972,386株	2023年12月期3Q	20,972,480株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 品目別の受注及び販売状況 .....	9
(2) 概況 .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界景気は、一部の地域において足踏みが見られたものの、持ち直しの動きが継続しました。しかしながら、欧米の景気動向や米中両国による輸出規制の影響が懸念される他、中東地域を巡り地政学リスクが高まる等、先行き不透明な状況は継続しました。

当企業グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス分野では、SiC半導体用途の需要に支えられ順調に推移しました。また、モビリティ分野においては、自動車産業の底堅い稼働等を背景に堅調に推移し、一般産業分野においては、企業の底堅い設備投資等を背景に安定的に推移しました。

このような状況の中、当企業グループでは、中期経営計画における経営目標の達成に向け、技術革新に追随しうる高付加価値製品の増強・開発に取り組むとともに、生産性向上によるコスト競争力の向上を図る等、製造・販売・開発が一体となり高付加価値化を加速することで、高度化する顧客ニーズに応え、着実に事業機会を取り込んでまいりました。加えて、原燃料や人件費等のコスト高騰による影響を軽減するべく、価格転嫁等の採算性向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高39,062百万円（前年同期比8.5%増）となりました。利益については、為替の影響に加え、価格転嫁や販売構成差等の影響で限界利益が増加したこと等により、営業利益9,266百万円（同38.5%増）、経常利益9,737百万円（同26.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7,189百万円（同23.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。（品目別の概況は「3. 補足情報」をご参照ください。）

#### 日本

半導体用は主にSiC半導体向けの強い需要に支えられ前年同期を大きく上回った他、工業炉用や放電加工電極等が堅調に推移したこと等により、売上高21,261百万円（前年同期比14.5%増）、営業利益8,228百万円（同37.3%増）となりました。

#### 米国

半導体用や連続鋳造用・工業炉用等の冶金用が好調であったこと等により、売上高3,901百万円（同25.8%増）、営業利益553百万円（同384.1%増）となりました。

#### 欧州

主力の冶金用が好調に推移した他、半導体用が伸長し、カーボンブラシ製品も前年同期を上回ったこと等により、売上高4,075百万円（同10.8%増）、人件費等の影響により営業利益26百万円（同80.7%減）となりました。

#### アジア

カーボンブラシ製品の販売が家電向け小型モーター用を中心に緩やかに回復したものの、工業炉等の冶金用や太陽電池用等の半導体用が低調に推移したこと等により、売上高9,823百万円（同7.8%減）となり、営業利益619百万円（同10.7%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9,552百万円増加いたしました。

これは主に受取手形及び売掛金が1,351百万円減少および有価証券が500百万円減少したものの、現金及び預金が377百万円増加、棚卸資産が3,540百万円増加、未収消費税等の増加等により流動資産のその他が489百万円増加、有形固定資産が6,337百万円増加および関係会社出資金の増加等により投資その他の資産が353百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,227百万円増加いたしました。

これは主に未払金が1,933百万円増加、賞与引当金が873百万円増加および営業外電子記録債務の増加等により流動負債のその他が1,257百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,325百万円増加いたしました。

これは主に利益剰余金が4,882百万円増加および為替換算調整勘定が434百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日発表の予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,132	15,510
受取手形及び売掛金	17,494	16,143
有価証券	2,999	2,499
商品及び製品	9,440	11,121
仕掛品	8,145	9,146
原材料及び貯蔵品	4,220	5,078
その他	726	1,216
貸倒引当金	△61	△31
流動資産合計	58,099	60,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,706	10,553
機械装置及び運搬具(純額)	11,087	11,890
土地	6,104	7,154
リース資産(純額)	1,148	1,716
建設仮勘定	3,104	7,071
その他(純額)	1,091	1,195
有形固定資産合計	33,243	39,581
無形固定資産	488	763
投資その他の資産	4,781	5,135
固定資産合計	38,513	45,479
資産合計	96,612	106,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,718	2,524
電子記録債務	831	934
未払金	2,523	4,456
未払法人税等	1,675	1,421
賞与引当金	772	1,646
役員賞与引当金	32	—
その他	2,557	3,815
流動負債合計	11,111	14,798
固定負債		
退職給付に係る負債	174	188
資産除去債務	278	635
その他	523	693
固定負債合計	976	1,517
負債合計	12,088	16,315
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,947	7,947
資本剰余金	9,609	9,609
利益剰余金	61,710	66,592
自己株式	△61	△61
株主資本合計	79,206	84,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	224
為替換算調整勘定	5,053	5,487
退職給付に係る調整累計額	△11	△2
その他の包括利益累計額合計	5,264	5,709
非支配株主持分	53	52
純資産合計	84,524	89,849
負債純資産合計	96,612	106,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	36,001	39,062
売上原価	23,261	23,156
売上総利益	12,739	15,905
販売費及び一般管理費	6,049	6,639
営業利益	6,690	9,266
営業外収益		
受取利息	66	64
受取配当金	62	44
為替差益	676	—
持分法による投資利益	156	356
その他	87	116
営業外収益合計	1,048	581
営業外費用		
支払利息	18	18
減価償却費	12	12
為替差損	—	67
その他	7	12
営業外費用合計	38	110
経常利益	7,700	9,737
特別利益		
固定資産売却益	81	4
補助金収入	377	439
特別利益合計	458	443
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	176	152
特別損失合計	176	154
税金等調整前四半期純利益	7,983	10,026
法人税等	2,172	2,836
四半期純利益	5,810	7,189
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,810	7,189

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	5,810	7,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	2
為替換算調整勘定	1,569	405
退職給付に係る調整額	62	8
持分法適用会社に対する持分相当額	87	27
その他の包括利益合計	1,827	443
四半期包括利益	7,638	7,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,634	7,634
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州	アジア	計		
売上高							
一時点で移転される財	18,571	3,100	3,678	10,650	36,001	—	36,001
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	18,571	3,100	3,678	10,650	36,001	—	36,001
外部顧客への売上高	18,571	3,100	3,678	10,650	36,001	—	36,001
セグメント間の内部売 上高又は振替高	6,845	56	—	147	7,049	△7,049	—
計	25,416	3,157	3,678	10,797	43,050	△7,049	36,001
セグメント利益	5,992	114	136	559	6,802	△111	6,690

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	北米		欧州	アジア		その他	計
		うち米国	うち中国					
売上高	15,652	3,213	3,075	3,976	13,013	9,909	145	36,001
割合 (%)	43.5	8.9	8.5	11.0	36.2	27.5	0.4	100.0

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア……………中国、台湾、韓国

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	欧州	アジア	計		
売上高							
一時点で移転される財	21,261	3,901	4,075	9,823	39,062	—	39,062
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	21,261	3,901	4,075	9,823	39,062	—	39,062
外部顧客への売上高	21,261	3,901	4,075	9,823	39,062	—	39,062
セグメント間の内部売 上高又は振替高	7,036	98	48	154	7,338	△7,338	—
計	28,297	4,000	4,124	9,977	46,400	△7,338	39,062
セグメント利益	8,228	553	26	619	9,427	△161	9,266

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米		欧州	アジア		その他	計
		うち米国	うち中国					
売上高	17,488	4,166	4,070	4,320	12,873	8,909	211	39,062
割合(%)	44.8	10.7	10.4	11.1	32.9	22.8	0.5	100.0

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米………米国

(2) 欧州………フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア………中国、台湾、韓国

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間  
(自2023年1月1日  
至2023年9月30日)

当第3四半期連結累計期間  
(自2024年1月1日  
至2024年9月30日)

減価償却費

2,500百万円

2,729百万円

## 3. 補足情報

## (1) 品目別の受注及び販売状況

## ①受注金額

(単位：百万円)

品目	2023年12月期						2024年12月期			
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	年度合計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
特殊黒鉛製品	5,738	6,244	5,091	17,075	5,451	22,526	5,726	5,148	5,194	16,069
一般カーボン製品※2 (機械用カーボン分野)	1,064	965	997	3,028	808	3,837	958	1,106	952	3,017
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	958	1,206	1,112	3,278	1,221	4,500	1,252	1,377	1,127	3,757
複合材その他製品	3,393	3,848	3,834	11,076	4,063	15,140	4,070	5,245	3,136	12,451
合計	11,155	12,266	11,036	34,458	11,545	46,003	12,008	12,877	10,411	35,296

(注) 1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注金額に含めております。

※2. 2023年12月期の一般カーボン製品(機械用カーボン分野)には内示による受注を含めております。

## ②受注残高

(単位：百万円)

品目	2023年12月期				2024年12月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
特殊黒鉛製品	7,197	7,887	7,401	7,084	7,539	6,980	6,823
一般カーボン製品※2 (機械用カーボン分野)	1,053	1,025	1,016	804	928	994	979
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	777	838	775	813	892	976	826
複合材その他製品	6,949	7,260	7,908	7,926	8,076	9,014	7,735
合計	15,978	17,011	17,102	16,628	17,437	17,966	16,364

(注) 1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注残高に含めております。

※2. 2023年12月期の一般カーボン製品(機械用カーボン分野)には内示による受注を含めております。

## ③品目別販売実績

(単位：百万円)

品目	2023年12月期						2024年12月期			
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	年度合計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
特殊黒鉛製品	5,648	6,048	6,133	17,830	6,221	24,052	5,899	6,284	5,752	17,936
【エレクトロニクス分野】	2,429	2,510	2,693	7,633	2,951	10,585	2,735	2,905	2,263	7,904
【一般産業分野】	2,588	2,797	2,816	8,202	2,640	10,843	2,625	2,775	2,940	8,341
【その他】	630	740	623	1,994	629	2,624	538	604	548	1,691
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	993	1,023	1,036	3,054	1,062	4,116	865	1,089	1,013	2,968
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	957	1,145	1,169	3,272	1,185	4,457	1,199	1,256	1,268	3,724
複合材その他製品	3,137	3,608	3,263	10,008	4,121	14,129	4,119	4,403	4,433	12,956
【主要3製品】	2,702	3,100	2,793	8,595	3,620	12,215	3,607	3,920	3,866	11,394
【その他製品】	435	507	469	1,412	501	1,913	512	483	567	1,562
商品	567	581	685	1,835	659	2,494	488	676	310	1,475
合計	11,304	12,407	12,288	36,001	13,250	49,251	12,573	13,710	12,778	39,062

## (2) 概況

## 特殊黒鉛製品

エレクトロニクス分野は、単結晶シリコン製造用が微減となり、太陽電池製造用が大幅に減少した一方で、SiC半導体向けの化合物半導体製造用が大きく伸長したことにより、前年同期比3.6%増となりました。

一般産業分野は、連続製造用や工業炉用等の冶金用に加え、放電加工電極も堅調に推移したこと等により、前年同期比1.7%増となりました。

これらの結果、特殊黒鉛製品全体としては、前年同期比0.6%増となりました。

## 一般カーボン製品

機械用カーボン分野は、前期に終了した特定案件の剥落があったものの、シールリングやパンタグラフ用すり板が好調に推移したこと等により、前年同期比2.8%減に留まりました。

電気用カーボン分野は、顧客の稼働が徐々に正常化する中、家電向け小型モーター用等の販売が回復したこと等により、前年同期比13.8%増となりました。

これらの結果、一般カーボン製品全体としては、前年同期比5.8%増となりました。

## 複合材その他製品

SiCコーティング黒鉛製品は、SiC半導体向けが大幅に伸長した他、シリコン半導体向けが堅調に推移したこと等により、前年同期を大きく上回りました。C/Cコンジット製品は、工業炉用が好調に推移したこと等により、前年同期を上回りました。黒鉛シート製品は、自動車用や半導体用、冶金用がいずれも底堅く推移したこと等により、前年同期を上回りました。

これらの結果、主要3製品は前年同期比32.6%増となり、複合材その他製品全体としては、前年同期比29.5%増となりました。

なお、受注高につきましては、第2四半期連結会計期間に注文が集中したことにより、第3四半期連結会計期間においては前四半期に比べ減少しました。